

環境安全マネジメント

UBEグループは、人々の生活に役立つ製品・サービスを提供し、持続可能な成長を図るために、環境の保全と安全・健康の確保を事業活動における重要課題と考えています。

環境安全施策において重点的に取り組む項目を「UBEグループ環境安全基本指針」として定め、事業所およびその協力会社*が実施する活動に反映させています。

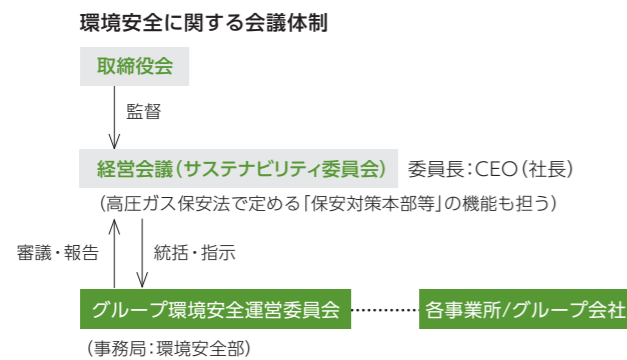
UBEグループ環境安全基本指針

私達は、「安全はすべてに優先する」を共通の価値観とし、職場と地域社会に安全と安心を提供するとともに地球環境の保全に取り組めます。

1. 労働災害ゼロを目指して、健康で安全な働きやすい職場環境の確保に努めます。
2. 設備事故ゼロを目指して、安全・安心な設備の確保と操業に努めます。
3. 廃棄物や化学物質の排出削減を進めると共に、資源の循環および有効活用に取り組み、循環型社会の構築に貢献します。
4. 持続可能な社会へ貢献するために地球環境問題への対応を自主的、継続的に取り組みます。
5. 社会や企業活力の源となる、働く人の健康保持増進に努めます。

環境安全推進体制

環境安全(労働安全、保安防災、環境保全)に関する方針や施策は、経営の重点課題の一つであり、グループ環境安全運営委員会で策定し、CEO(社長)を委員長とした経営会議(サステナビリティ委員会)で審議・決定しています。また、この委員会は高圧ガス保安法で定める「保安対策本部等」としての機能を担い、高圧ガス認定事業所の保安管理に関わる重要事項も審議・決定しています。活動状況は取締役会による監督が行われています。



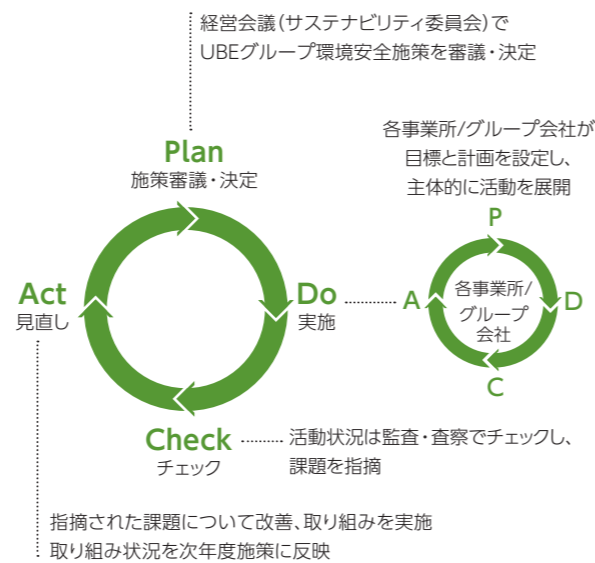
UBEグループ環境安全施策の運用

UBEグループ環境安全施策に基づきPDCAサイクルを確実に回して、労働安全、保安防災、環境保全について継続的な改善を進めています。

環境安全活動の計画と実績については、「統合報告書2024資料編(環境安全・品質保証)」のP1-2に掲載の「環境安全活動概況」をご覧ください。

https://www.ube.co.jp/ube/jp/ir/ir_library/integrated_report/pdf/2024/integrated_report_environmental_safety_qa_0.pdf

1年間の環境安全活動PDCAサイクル



労働安全衛生・保安防災/品質保証・製品安全



労働安全衛生・保安防災

UBEグループは、「安全はすべてに優先する」を共通の価値観とし、職場と地域社会に安全と安心を提供するとともに地球環境の保全に取り組むことを宣言した「UBEグループ環境安全基本指針」のもと、労働安全衛生および保安防災に関する取り組みを推進しています。

労働安全衛生

UBEグループは、労働災害ゼロを目指し、安全活動の強化、継続的な改善につなげるため、「安全文化の醸成」活動の推進ならびに重大災害に発展する可能性が高い作業のリスク低減対策を実施し、本質安全化に取り組んでいます。

協力会社の安全活動については、「協力会社と一体となった安全活動の推進」、「安全意識の向上に向けた教育・訓練の推進」に重点的に取り組んでいます。

また、すべての休業災害、不休災害について、原因調査と対策を実施するとともに、対策実施後に有効性を確認し、水平展開することで類似事故の防止に努めています。

保安防災

UBEグループは、設備事故ゼロを目指した、安全・安心な設備の確保と操業のための保安活動、そして、自然災害が発生した場合の被害を最小に抑えるための自然災害対策活動を行っています。2023年度は「設備事故ゼロ」、「環境事故ゼロ」、「高圧ガス事業所の保安力向上」および「自然災害対策の推進」を重点実施項目として取り組みました。

労働安全衛生および保安防災の取り組みの詳細および2023年度の活動実績については、「統合報告書2024資料編(環境安全・品質保証)」のP3-5をご覧ください。

https://www.ube.co.jp/ube/jp/ir/ir_library/integrated_report/pdf/2024/integrated_report_environmental_safety_qa_1.pdf



品質保証・製品安全

UBEグループは、品質に係る行動基準として策定された「UBEグループ品質基本指針」のもと、品質保証および製品安全に関する取り組みを推進しています。

品質保証

UBEグループは、過去の品質検査に係る不適切事案を決して風化させないためのさまざまな施策に全社一丸となって取り組んでいます。また、全役職員が品質保証活動に対して真摯な姿勢で取り組むために、知識・意識両面での教育を推進しています。2023年に実施した社員を対象とする品質意識調査では、各職場における品質に対する意識改革のための働きかけが活発となり、品質を優先して行動している社員の割合が着実に増加している傾向が確認されています。

スペシャリティ事業へのシフトのため、「品質(顧客満足)を軸に企業価値を最大化させる品質経営」のステップアップに取り組み、品質がUBEの強みとして認識されるようにスピードを上げて取り組んでいきます。

製品安全

UBEグループは、日本を含む世界各国の化学品規制法令遵守、サプライチェーンにおける化学品管理の徹底、自社開発の化学品情報総合管理データベースの継続的な機能強化、自社主要製品のSDS*のウェブサイトでの開示などに取り組むことによって、健康・安全・環境に配慮した化学物質管理を推進しています。

2024年度は、事業拡大を推進中である米国各拠点の化学物質管理体制の再構築を図っていきます。

品質保証および製品安全の取り組みの詳細および2023年度の活動実績については、「統合報告書2024資料編(環境安全・品質保証)」のP17をご覧ください。

https://www.ube.co.jp/ube/jp/ir/ir_library/integrated_report/pdf/2024/integrated_report_environmental_safety_qa_7.pdf

*SDS(安全データシート): メーカーが化学物質および化学物質を含んだ製品を提供する際に公布する、化学物質の危険有害性情報を記載した文書。